

健康経営事例集

群馬県内
実践企業
17社
令和4年度

生き活き健康事業所宣言



全国健康保険協会 群馬支部
協会けんぽ



「生き活き健康事業所宣言」をして、健康経営を始めましょう！

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/gunma/cat070/20190410020/>

詳細はホームページで
ご覧いただけます



お電話でのお問い合わせは

全国健康保険協会群馬支部 企画総務グループ

電話番号 027-219-2100（代表） ※ガイダンス 5 番をお選びください。

交通のご案内



前橋駅北口より徒歩10分【本町バス停前】

駐車場 P1～P6 をご利用の場合は、利用券をお渡しします。駐車券をお持ちください。

- | | |
|--|----------------|
| P1 群馬パーキング（セブンイレブン奥）※ 群馬パーキングはセブンイレブンの奥にございますので、セブンイレブンへの駐車はご注意ください。 | P4 市営パーク五番街 |
| P2 K' BIX パーキング元気 21 | P6 広瀬川サンワパーキング |
| P3 K' BIX パーキング千代田 | |
| P5 前橋中央駐車場 | |

健康経営事例集 — 令和4年度群馬県内実践企業 —

発行：令和5年2月



全国健康保険協会 群馬支部
協会けんぽ

〒371-8516 前橋市本町 2-2-12 前橋本町スクエアビル 4 階
TEL.027-219-2100（代表） FAX.027-219-2106

協会けんぽ 群馬 <https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/gunma/>

令和4年度

群馬県内 実践事業所のご紹介 【五十音順】

ファイルナンバー	事業所名	ページ
FILE 01	有限会社 アースクリーンヤチダ	2
FILE 02	株式会社 アイ・ディー・エー	4
FILE 03	株式会社 アマネックス	6
FILE 04	株式会社 アリギス	8
FILE 05	鵜川興業 株式会社	10
FILE 06	株式会社 円設	12
FILE 07	株式会社 岡田製作所	14
FILE 08	河本工業 株式会社	16
FILE 09	有限会社 こだま運輸	18
FILE 10	株式会社 ザスパ	20
FILE 11	株式会社 城西システム	22
FILE 12	株式会社 上毛義肢	24
FILE 13	社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園	26
FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社	28
FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ	30
FILE 16	株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ	32
FILE 17	株式会社 町田製作所	34

健康経営キーワード別索引	36
「特定保健指導(健康サポート)」をご利用ください	37
「生き生き健康事業所宣言」をして健康経営	38
健康経営優良法人認定制度とは	40

はじめに

全国健康保険協会（協会けんぽ）群馬支部では、職場の健康づくりに取り組む健康経営実践企業に「生き生き健康事業所宣言」をしていただき、宣言いただいた企業の健康づくりをサポートしています。

「健康経営®」の取り組みが従業員の健康促進につながることで、企業の生産性向上、人材確保や定着、企業のイメージアップ等の期待ができ、企業におけるリスクマネジメントとしても重要となっております。さらに、長引くコロナ禍の中で、企業において従業員の健康リスクへの意識が高まっており、これまで以上に企業経営における健康の重要度が再認識されてきていると感じられます。

このたび「生き生き健康事業所宣言」に登録し、積極的な取り組みを行う17社のご協力のもと、健康づくりに関する「取り組み事例」をまとめました。本事例集を貴事業所における健康づくりの参考としていただければ幸いです。

“心身ともに「健康で」「元気に」「長く」”を合言葉として、健康寿命の延伸に取り組みましょう。協会けんぽ群馬支部は、職場の健康づくりに取り組む事業所様をしっかりとサポートさせていただきます。

令和5年2月

全国健康保険協会群馬支部
支部長 下田 正宏

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



運動と親睦を兼ね、昼食後ダーツをプレーする社員



漢方アドバイザーの資格を持つ谷地田裕子代表（右）と健康管理担当の管理部井野晃子部長

健康管理担当の管理部井野晃子部長は「女性が多いだけに、栄養指導やメタボ改善などの情報に関心があります。前橋市から届く、健康情報が掲載されているウェルネス通信は、回覧と掲示していますが、注目率は高いと思います」と語る。

井野部長は「漢方的な視点から、心身を整える食生活などのアドバイスをしているようです。一人ひとりの社員に寄り添った健康管理を心がけたいと思います」と思いを語ってくれた。

オフィスや住宅の清掃とビル管理
アースクリーンヤチダは、総合ビルメンテナンスを業務とし、特に建物の清掃や、一般的な管理業務が特徴だ。県内各地のオフィス、店舗、ホテルをはじめ、新築住宅の引き渡しクリーニングなどを業務の柱としている。

当初から協会けんぽの健診データに社員の関心が高く、毎回の結果をファイルしている人もいた。数値の経年変化を比較して、「来年はコレステロール値を下げよう」などと目標を決めて運動を始めた。食生活を改善する社員も多い。その結果、年々検査値の改善が見られ、再検査や通院が減少している。

社内に消毒用アルカリイオン水製造機を設置
相手先の企業や自宅に向いての作業が多いため、感染症対策には特に配慮している。始業前の検温や消毒は当然だが、業務中の用具の使用などにも気を遣っている。除菌に関しては、建物内や什器に多用するため、社内に専用の強アルカリイオン電解水製造機を用意している。電解機でつくったPH13の強力なアルカリ性イオン水を、業務での消毒以外に社内でも使用している。



ビル清掃の業務中

一人ひとりのメンタル面に配慮

谷地田裕子代表は東洋医学に造詣が深く、専門の漢方アドバイザーの資格を持つ。朝礼やミーティングで社員一人ひとりの体調などを観察し、必要な社員には個別に相談にも乗る。

女性が多い職場で健康への関心が強い



健康管理に関する会議

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

社長が漢方に造詣が深く、社員にアドバイスするなど健康面の意識が高い企業風土。かねてから従業員の健康管理に配慮し、協会けんぽの生き生き健康事業所宣言に取り組む中で、あらためて自社の健康管理体制を向上させたかった。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断と再検査100%受診
- 特定保健指導により、生活習慣の改善
- 一人ひとりのメンタル面のケア

取り組み内容

企業概要



ビル総合管理業務

有限会社 アースクリーンヤチダ

〒371-0105 前橋市富士見町石井804-1
TEL.027-260-5320

設立▶1996(平成8)年10月
代表取締役▶谷地田 裕子
従業員数▶80人(令和4年12月現在)

<https://www.earthclean-yachida.co.jp>



社内ジムコーナー

社員の多くが国家資格などをもつ専門家で、全国の機関に向いているケースも多い。働く環境が多様なので、統一的な健康管理が難しい。そのため、全国レベルのノウハウをもつ協会けんぽの健康ベースプランをもとに、社内の健康管理体制をつくっている。

健康管理を担当する管理本部の土屋淳一課長は「定期健診の結果では、メタボや生活習慣病の改善が必要な社員が多いです。本社では部署ごとにラジオ体操をしていますが、1日に1度も汗をかかない社員が多くいます。社員の多くが全国に分散しているため、一斉に何かやる、というのが難しいですね。そのため、情報発信や意識啓発によって健康意識を高める工夫をしています。その際、協会けんぽさんが提供している

意識啓発でメタボや生活習慣病予防



喫煙セミナー

「病気になる前の予防意識が大事」と語る。「実際に病気になる必要は、もちろん十分なケアが必要です。一方で病気を防ぐ、健康な状態で勤務できれば、それに越したことはありません。生活習慣病、メタボ対策など出来ることをやる環境を整えるのが、会社としての健康管理のベースだと思っています」

同社社内には、健康器具を備えたジムコーナーを設置し、社員に運動意欲を持たせるきっかけの一つとしている。

病気の予防のために一人ひとりの健康意識が重要

土屋課長は企業経営の面からも「病気になる前の予防意識が大事」と語る。「実際に病気になる必要は、もちろん十分なケアが必要です。一方で病気を防ぐ、健康な状態で勤務できれば、それに越したことはありません。生活習慣病、メタボ対策など出来ることをやる環境を整えるのが、会社としての健康管理のベースだと思っています」

同社社内には、健康器具を備えたジムコーナーを設置し、社員に運動意欲を持たせるきっかけの一つとしている。

多様な職場に対応した健康管理体制

各分野の専門家によるコンサル業務

社名のアイ・ディー・エーは「INFORMATION & INTELLIGENCE（情報・知性）」「DEVELOPMENT（開発）」

「ASSESSMENT（評価）」の略。主に国の関係機関が発注する工事の支援を行っている。例えば公共建築やダム、橋梁などの技術支援や行政事務、また道路、河川などのインフラ維持管理、補修計画、さらに社会資本整備の調査、計画など、同社の業務は多岐にわたる。



肩こり・腰痛予防体操の健康セミナー

健康づくりを導入した契機や時期

導入の契機

業務柄デスクワークが多く、メタボになりやすい。協会けんぽの健康ベースプランに従い、定期健診や再検査などの徹底。また啓蒙活動などを通じ、社員の健康管理を総合的に再チェックしたいと考えた。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断と再検査の100%実施
- 生活習慣などの改善のための意識啓発
- 社内ジム、G-WALK+など運動の場を増やす

取り組み内容

企業概要



建設コンサルタント

株式会社 アイ・ディー・エー

〒370-1201 高崎市倉賀野町4221-13
TEL.027-384-6600設立▶1990(平成2)年5月
代表取締役▶今井 久登
従業員数▶400人(令和4年12月現在)<https://www.ida-web.jp>



朝礼はコロナウイルス感染症対策のため映像配信で行う

定期健康診断は、就業時間中に100%実施、35歳以上は生活習慣病予防健診も利用している。また、特定保健指導は、社内に場所を設置して対応し、産業医の問診については、コロナ禍のため、リモートで実施している。

健康管理担当の取締役総務部桜井逸夫統括は「健康管理では、衛生管理者、健康保健委員を置き、また安全委員会

能力ある社員が長く健康に仕事ができるように

野山に分け入る、といったイメージがある。時代の変化に対応するため、他に先駆けラジコンヘリを導入し、空中から測量する方式を取り入れた。現在では、レーザー測定器を搭載したドローンを飛ばして広域の測量を、ミリ単位でできるまでに進化している。

最新テクノロジーの導入で安全・安心の確保

株式会社アマネックスは、昨年関東測量から社名変更した。創業以来70年近く、測量や建設コンサルタンとして、郷土のインフラや公共建築を担ってきた老舗企業である。同社は時代の変化に対応し、新しい技術を積極的に取り入れて業績を伸ばしている。

従来の測量は、重い機材を担ぎ、

従業員の安全・安心のために健康に万全の配慮



熱中症防止用センサー

「当社は高い技術が特徴です。システムの進歩により、以前の数十倍の効率が期待できます。そのためには、スキルを持った社員が、長く健康で働ける職場環境の整備が大事です」と、健康管理の意義を語ってくれた。

「技術をもった社歴の長い社員が、力を発揮しています。年齢が上がる、と、血圧、メタボなど要注意の人も増えてきますね」

ドローンやセンサー類の導入で、体力が要求される場面は減ってきた。その半面運動不足などが目立っている。そのためさまざまな機会を捉え、運動をすすめている。

ジョギングのグループをつくり、

とも連携して社員の健康を守る取り組みを行っています。近年はコロナ対応が大変でした。お客様にご迷惑をおかけしないように、朝礼・発表会のオンライン配信、業務においても、テレワークを積極的に導入しています」と語る。

一方技術の進歩により、逆に運動量が減るといった問題も出てきている。

「技術をもった社歴の長い社員が、力を発揮しています。年齢が上がる、と、血圧、メタボなど要注意の人も増えてきますね」

健康に働きやすい環境の整備

健康意識を高めるため、協会けんぽのメールマガジンを社内で見、情報の共有化を図っている。基礎的な分野では、社用車・敷地内禁煙を徹底し、就業時以外での喫煙率の減少も実現している。

ぐんまマラソンなどに参加する人もいる。また、運動と省エネを兼ね、自転車通勤をする社員も増えてきた。



健康管理担当の取締役総務部桜井逸夫統括



測量で使用するドローンとレーザーセンサー

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

社員の高齢化にともない、生活習慣病などが増えてきた。健康寿命を伸ばし、元気に長く業務が出来る環境整備が求められる。協会けんぽの生き生き健康事業所宣言は、客観的な健康チェックが出来るため、応募した。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断100%実施
- 保健師による特定保健指導
- 感染症対策

取り組み内容

企業概要



測量・地質調査・建設コンサルタント

株式会社 アマネックス

〒371-0031 前橋市下小出町3-2-7
TEL.027-232-2111 (代表)

設立▶1956(昭和31)年 関東測量株式会社 設立
2022(令和4)年10月 株式会社アマネックス 社名変更
代表取締役▶伊藤 成樹 従業員数▶70人

<https://amanex.co.jp>



健康関連や通達などを掲示したコーナー

協会けんぽの生き活き健康事業所宣言は、保険会社のアドバイスで存在を知りエントリーした。社内の健康管理体制を、客観的な視点でチェックするのが目的だった。一方でほとんどの項目がすでに実施済みで、既定路線の再確認となった。

ここ数年、事業所向け製品以外に多種多様な民生品を開発してきた。「コロナで三密が言われたので、密にならないように、社員運動会を『バブルサッカー』でやりました。ここに『非密』の一つのカギがあると

コロナを発想力で超える

「高付加価値の製品を生み出すのは、最新設備や高度な技術以上に、活気あるスタッフです」と須田代表は話す。「時代は常に変化しているので、新しいニーズを捉え、独創的な提案力が必要です。そのため、従業員教育はもちろん、待遇、健康面のサポートに尽力してきました」

「定期健診、再検査の100%実施、特定健康指導をはじめ、社内職域ごとに毎朝ラジオ体操を行っています。また、メンタルヘルスは、社内に相談窓口を設け、専任スタッフが対応します。喫煙は社用車を禁煙にし、喫煙室を設置、適正飲酒の指導を行っています」と宣言以前から独自の判断で取り組んでいる。



充実したメニューが並ぶ社員食堂

**アリの勤勉と
キラギリスの自由**

アリギスは、高機能の製品が特長の金属加工メーカーである。B to Bが多いが、コロナ禍でエンドユー

ザー向けの市場を開拓し、今後はB to C分野の拡大を狙っている。社名のアリギスは、イソップ童話の「アリとキラギリス」に由来する。アリのように正確で高い技術を追

高い技術と斬新な発想で 独自の製品展開

社内にメンタルヘルスの 専任スタッフ

「高付加価値の製品を生み出すのは、最新設備や高度な技術以上に、活気あるスタッフです」と須田代表は話す。「時代は常に変化しているので、新しいニーズを捉え、独創的な提案力が必要です。そのため、従業員教育はもちろん、待遇、健康面のサポートに尽力してきました」

「定期健診、再検査の100%実施、特定健康指導をはじめ、社内職域ごとに毎朝ラジオ体操を行っています。また、メンタルヘルスは、社内に相談窓口を設け、専任スタッフが対応します。喫煙は社用車を禁煙にし、喫煙室を設置、適正飲酒の指導を行っています」と宣言以前から独自の判断で取り組んでいる。

考え、アウトドア製品の開発に乗り出しました」と須田代表は言う。金属加工の技術を生かした焚き火台、クッカーなどが好評だ。

社員の健康を支えるため、社員食堂にも力を注ぐ。毎日3種類のメニューを各200円で提供。栄養士のつくる健康食は、偏食しがちな若者、独身社員に好評だ。

「生き活き社員が良い仕事のベースです。そのために健康管理には、今後とも力を入れていきたいと思っています」と須田代表はアリギスのポリシーを語った。



「三密」を避けたバブルサッカーで社員運動会

導入の 契機

▶健康づくりを導入した契機や時期◀

保険会社のすすめでエントリー。健診やメンタルケアなどは従来から行っていたため、スムーズにクリアした。協会けんぽの健康ベースプランを自社に適用し、改めて管理体制をチェックし、今後の改善に役立てたいと思った。

▶特に力を入れている取り組み内容◀

- 定期健診を通じ、社員の健康データの蓄積と分析
- 特定保健指導の場を提供
- スポーツジムと契約し、社員の運動機会を増やしている

取り組み 内容

企業概要



製造業

株式会社 アリギス

〒379-2154 前橋市天川大島町1214
TEL.027-263-2765

設立▶1954(昭和29)年12月
代表取締役▶須田 耕司
従業員数▶71人(令和4年3月31日現在)

https://arigis.co.jp



健康意識を高めるためのセミナー



同社では、大型公共工事以外にも、個人住宅も手がけている



長年ラジオ体操を続けた団体に授与される記念のトロフィー

「企業にとって、従業員の健康管理は大事な課題です。どこまでを『健康』とするか、プライバシーの面から難しい側面があります。その点、協会けんぽさんの健康ベースプランがあると、情報の裏付けや説得力の点で、大きな後押しになりますね」と星野次長は、協会けんぽのサポートに期待をのじました。

安心・安全に働ける職場環境
鵜川興業は、昭和22年（1947）創業の総合建築会社。大規模な公共建築からオフィスビル、工場、マン

ション、さらに住宅まで幅広い建築工事を行っている。設計や管理などのオフィスワークから、各地の現場まで様々な職場環境がある。全ての従業員に安心・安全で健康な業務環境を提供するため、協会けんぽの健康ベースプランを、一つのスタンダードとして取り入れている。

現場従業員の安全と健康に留意

総合建設会社として多様な現場環境があり、その場に即した安全指導や健康対策を取っている。ISOの労働衛生基準を取得し、安全委員会による改善、禁煙の徹底、近年の感染症対策まで対応している。例えば熱気のこもる現場では、クーラーベ

持続的な取り組みで禁煙を実現

男性が多い職場なので、禁煙の普及には時間が掛かった。社内禁煙、社用車禁煙、現場での禁煙を推進。なかなかやめられない喫煙者については、禁煙外来を紹介して治療費の半額補助を行った。地道な努力で、ほとんどの社員が職場はもちろん、家庭でも禁煙するようになったという。

多様な職場環境に合わせた社員の健康管理



始業時のラジオ体操

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

オフィスワークから現場作業まで、多様な職場環境があり、社員全体の総合的な健康管理を重視してきた。協会けんぽの健康ベースプランを参考に、管理体制の見直しと、今後さらに社員の健康水準アップを企図し、エントリーした。

特に力を入れている取り組み内容

- 生活習慣病予防健診の100%実施
- 社員の生活習慣病予防健診の結果を扶養家族に通知し、再検査につなげている
- 労働衛生、安全委員会などで現場環境の改善

取り組み内容

企業概要



総合建設業

鵜川興業 株式会社

〒371-0804 前橋市六供町705
TEL.027-224-3105

設立 ▶ 1939(昭和14)年6月23日
代表取締役 ▶ 高橋 秀直
従業員数 ▶ 56人

<https://www.ugawakougyou.co.jp>

20年以上前から

定期健診を実施

公共工事主体のため
行政などの指針を重視

株式会社円設は、管工事に技術と経験を持つ設備工事会社である。「管」は主に給排水、衛生工事などで、前橋市の指定工事業者となっている。公共工事が多く、行政の定め

る認定資格などを、可能な限り取得してきた。

定期健康診断については、群馬県健康づくり財団の規定する各種検診に20年以上前から応じていて、社内

の健康意識を高めてきた。協会けんぽの生活習慣病予防健診には当初から対応し、結果を社内では比較し合うなど、高い関心を持っている。また群馬県いきいきGカンパニーにも応募し、現在はゴールド優良事業所として認定されている。

社用ではなるべく歩くように意識付け

同社は長年地域に密着し、同じ業種を続けてきた老舗企業。クライアントや外注先、協力会社なども地元でなじんだところが多い。本社が前橋市の中心部にあるため、比較的近くに関係先が位置している。そのため、外出時は徒歩をすすめている。



本社オフィス

身近なところから健康増進

オフィスの一角に体温計、血圧計、体重計、アルコール検知器などを備え、始業時に各自がチェックしている。

「ラジオ体操は午後3時に音楽を流し、事務所にいる者が行います。小さな会社ですので、メンタルや健康状態は、日常の業務を見て、必要なら受診をすすめます。数値も大事ですが、社内の気配りが一番だと思います」と高橋部長は同社の取り組みを語ってくれた。

入社時のチェックコーナー



フィットネスマシン



社内でのラジオ体操

健康づくりを導入した契機や時期

導入の契機

生き生き健康事業所宣言は、協会けんぽの豊富な情報量と適切な指導があり、以前から重視してきた。生活習慣病防止やメンタルヘルスの改善などで、社員も協会けんぽの情報を自身の健康増進に役立てている。健康管理に不可欠であるためエンターリーした。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健診の遵守と、再検査の100%実施
- 健康意識のため、減塩などヘルシーな仕出し弁当に切り替えている
- 職場でのラジオ体操

取り組み内容

企業概要



衛生設備工事

株式会社 円 設

〒371-0032 前橋市若宮町4-4-16
TEL.027-234-1331設立▶1972(昭和47)年3月
代表取締役▶田中 大介
従業員数▶7人(2022年度)



職場で毎朝定期的朝礼を行う

入が進んでいる。同社は産廃業者向けの大型プラントを中心に、中小のシステムまで幅広い製品を提供している。巨大な機械を扱うため、安全委員会の活動はもちろん、始業前のアルコールチェックや、ラジオ体操によるコンディショニングづくりは必須だ。

定期健康診断は100%で再検査も積極的に推奨している。特定保健指導は十数年前から実施している。当初は指導を受ける社員が少なかったが、協会けんぽのメールマガジンの回覧など健康情報の提供により関心が高まり、今では必要な社員のほとんどが受けるようになった。健康管理担当の業務部確永紀子さんは「健診の結果によると、メタボの社員が多いので、保健師に指導していただいています。家族にも結果を伝え、生活面の改善をお願いしています。禁煙については、就業時間はもちろん、社用車禁煙を実施しています。敷地内に喫煙所を設けていますが、今後はより徹底した禁煙対策を進めたいと思っています」と話す。



敷地内の喫煙所

社員一人ひとりの健康意識を高めよりよい労働環境に

有機資源を利用したリサイクルプラント

さまざまな分野で環境問題が注目されている。株式会社岡田製作所は、有機原料のリサイクルプラントの開発と製造を行っている。畜産農家などが出す有機性廃棄物を、攪拌装置

に投入して堆肥に変えるシステムである。相手先の条件に応じたプラントを、オーダーメイドでつくるものを中心だ。

畜産廃棄物は、従来はゴミとして焼却処分されていた。それを有機資源として再利用する画期的なシステムで、各分野で導

特定保健指導に力を入れる



ルームマシンなど健康関係の機器があるコーナー

「メンタル面については、部門ごとの報告や本人の申し出に応じて対応しています。必要な場合は産業医にお任せしますが、当社はチームワークが良いせいか、メンタルの問題は少ないように感じています。今後とも心身共に健康な職場環境づくりに努めていきたいと思っています」と、確永さんは話してくれた。

始業時の健康チェックは念入りに

何十メートルもあるプラントを製造するため、始業時の健康チェックには、特に力を入れている。全社一斉に始業前のラジオ体操実施、職制ごとに一人ひとりの健康チェックやアルコールチェックを行い、万全の体制をとっている。



始業前のラジオ体操

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

大型プラントや中小の機械製品を製造するため、従業員の健康には充分配慮している。安全安心面はもちろん、心身の健康管理のため、協会けんぽの制度を活用している。生き活き健康事業所宣言は、社内の健康管理体制の再チェックに役立つため、応募した。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断の100%受診、要再検査の斡旋
- 始業時にラジオ体操、アルコール検査
- 社員食堂では減塩・健康食の推奨

取り組み内容

企業概要



生産用機械器具製造業

株式会社 岡田製作所

〒374-0042 館林市近藤町318-2 (館林金属工業団地内)
TEL.0276-74-3838

設立▶1967(昭和42)年6月21日
代表取締役▶鈴木 郁男
従業員数▶31人(令和4年1月1日現在)

https://okadass.net



さまざまなスタイルの働く場が用意されたフリースペース



サークル活動で汗を流す

ラ整備まで、各種分野の建設工事に携わってきた。「人と人との心組み」を企業理念として地域づくりに功績を積み重ねている。

デスクワークや現場の指揮監督など、部門ごとに異なる職場環境を抱える。そのため、どのような条件においても、社員、および協力会社の従業員の安全・安心、健康を守る対策を実施して

いる。

定期健診は100%受診だが、かつては再検査の比率が低かった。そのため、職制を通じて上司から該当する社員に受診を促し、結果報告をさせることで、再検査の比率を大幅に向上させている。

健康保健指導の講習会を企画、実施

メタボ対象社員ならびにメタボ予備軍の社員に対し、衛生管理者が企画し、協会けんぽに健康セミナーを依頼。講師を派遣してもらい、社内で行った。なぜメタボが危険か、どのように改善するか、基本から理解

多彩なサークル活動で運動や親睦の機会を増やす

同社には社員がつくるスポーツや趣味のサークルがいくつもある。ジョギング、ゴルフ、卓球、アウトドア、釣り、歴史などで、特にジョギングは、ぐんまマラソンなどにも参加している。

管理本部総務担当(安全衛生担当)佐藤和彦理事は「会社としても健康や親睦に役立つサークル活動を支援しています。スポーツは一人でやるより仲間と一緒にの方が、持続性や効果も高いですからね」と語る。

同社は社内にはフリースペースを設け、場所を変えて仕事をしたい人や、打ち合わせ、リラクゼーションのために利用している。

さまざまな現場環境に合わせた健康対策を実施

70年以上地域の基盤づくりに努めてきた

河本工業株式会社は、昭和21年の創業以来、公共施設、学校、病院、店舗をはじめ、道路、橋梁、河川工事、また東武鉄道などの交通インフ



親睦のための社員旅行

健康づくりを導入した契機や時期

導入の契機

さまざまな形で従業員の健康対策を実施。特に協会けんぽの「生き生き健康事業所宣言」は、社員の健康は会社の財産であるという方針のもと、従業員の健康管理や社内の管理体制の改善のため応募した。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健診、再検査の重視
- 協会けんぽの講師による健康セミナー
- 社内のリラクゼーション整備

取り組み内容

企業概要



総合建設業

河本工業 株式会社

〒374-0057 館林市北成島町2544
TEL.0276-72-3321 (代表)

設立▶1946(昭和21)年8月1日
代表取締役▶河本 尚樹
従業員数▶240人(令和4年12月現在)

<https://komoto3321.com>



物流倉庫とトラックヤード

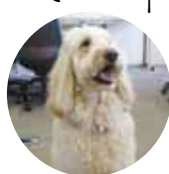
物の中心。工場か
送や、シヨップか
、組み立てなどが
品のな価値を持ち、
、配送は2名乗車
で、慎重な作業
が求められる。
同社で健康管
理を担当してい
る渡邊和代さん
は「従来からド
ライバーの始業
チェックは厳密
にしていました。
それに加え、協
会けんぽの特定
保健指導で、心
身を含めた総合
的な取り組みが
出来るようにな
りましたね」と
語る。



アルコール測定器などが並ぶ検診コーナー

ドライバーはメンタル面の安定が欠かせない。そのため、セラピードッグのゴールデンドウー
ドルの「姫」をおいて、
社員の心を和ませて
いる。

渡邊さんは「障害者施設の慰問をするなど、専門的なトレーニングを受けています。乗車する前に姫ちゃんの頭を撫でると、本当に心が和む」と社員一同の人気者になってい「す」と顔をほころべた。



セラピードッグでメンタル面をサポート



事務所

ドライバーの健康は
安全運行に不可欠

信頼性が求められる
高価格の商品運送

こだま運輸は、高級家具の運送に特化した物流企業である。1脚100万円のソファや、数百万の家

具セツトなどが荷物の中心。工場からシヨップへの輸送や、シヨップからお客様への配送、組み立てなどが多い。家具は工芸的な価値を持ち、重量物も多いため、配送は2名乗車

健診は
アフターフォローが大事

定期健康診断は、力丸工業団地のトラック組合で年1、2回受診する。渡邊さんは健診は受診後の指導が大切と言う。「数値に注意マークがあれば、当然必要な治療をすすめます。それ以外に経年変化をチェックし、アドバイスしています。40歳以上の社員データは、協会けんぽに提供しています。専門的な指導を頂けるのがありますね」

事務所には、免許証をIDカードにした呼吸アルコール検知器をはじめ、パルスオキシメーター、血圧計、検温計、体重計など必要な機器を集めたコーナーを設けている。



セラピードッグの「姫」と健康担当の渡邊和代さん

▶健康づくりを導入した契機や時期◀

運輸業として、確実な車両の運行が求められ、ドライバーの健康は、最重要の課題である。そのため、生き生き健康事業所宣言にエントリーすることで、自社の健康対策再確認の契機とし、今後の改善に努めたいと考えた。

▶特に力を入れている取り組み内容◀

- ドライバー乗車前の健康チェック
- 全従業員の感染症対策
- メンタル面のケア

取組み
内容

企業概要



運輸業

有限会社 こだま運輸

〒379-2134 前橋市力丸町480
TEL.027-265-2221

設立▶1969(昭和44)年11月
代表▶渡邊 忠司
従業員数▶18人(令和4年12月現在)

<https://www.kodama-unyu.co.jp>



ザスパのオフィス

ザスパのオフィスは、選手を支えるために、練習試合やカップ戦、シーズン前のサポーターカンファレンスがある。また、ホームタウンでのふれあい事業、さらに、取材などの広報活動に関わるため、感染症対策はもちろん、出張や遠征などをこなす健康が欠かせない。

協会けんぽの健康ベースプランに沿った管理スケジュール
定期健康診断は100%実施し、要再検査の社員は出ていない。健診結果は、扶養家族に連絡して周知、特定保健指導の場を設け、意識啓発に努めている。
チームに関しては、専任のチームドクターが適時検診などを行う。食事や生活習慣、また怪我や技術面については、コンディショニングコーチが、選手に指導とアドバイスをを行う。社員の健康管理と同時に、こう

2024年に前橋市のローズタウンにサッカー場が完成する。施設には、感染症予防のための衛生設備はもちろん、より安全性の高い動線を考えた設計がなされている。
塩田さんは「保健衛生のためのスペースや、専門のスタッフの配置など、社員はもちろん、選手の健康面に十分配慮した施設です。これから地元やファンの熱い支援を大切にしながら、健康で元気な選手の活躍を見守ってほしいですね」と語ってくれた。

**選手を支えて
興業を運営する体力が必要**
株式会社ザスパは、J2のザスパクサツ群馬の運営会社。チームは1995年に社会人サッカーのリエゾン草津として編成された。次第に実力を高め、2002年にザスパ草津に改名した。この間運営会社として、2003年に株式会社草津温泉

フットボールクラブが設立された。2020年には改名して株式会社ザスパとなり、現在に至っている。
同社の仕事はチームを支え、ファンに楽しんでいただくのが中心。選手のコンドিশションをベストに保つため、運営会社従業員の健康管理は、必要不可欠である。
年間Jリーグの公式試合42、半分



多くのボランティアがサポートしている

チームと従業員全体の 健康管理

健康管理を考えた 新クラブハウス

同社で健康管理を担当する管理部塩田浩佑さんは「試合やイベント運営は、たくさんスタッフが必要で、運営や撤収、試合当日の運営スタッフのボランティアさんが100人近く協力してくれます。大勢の人が動くので、社員も含め一層の安全面や健康面の管理が必要となります」とイベントでの健康管理の難しさを強調する。



試合中の選手

導入の 契機

▶健康づくりを導入した契機や時期◀

サッカーチームの運営会社で、試合による業務の繁忙期や遠征など、仕事に変動要因が多い。そのため、従業員の健康管理には十分配慮している。管理体制のチェックやガイドラインとして、協会けんぽの生き生き健康事業所宣言にエントリーした。

▶特に力を入れている取り組み内容◀

- チームメンバーの健康を考え、従業員の感染症対策に最大限の配慮
- 変化の多い業務形態に対応した健康管理
- 県外出張も多いため、シーズンオフ時などノー残業デーを設定

取り組み 内容

企業概要



「ザスパクサツ群馬」運営会社

株式会社 ザスパ

〒371-0022 前橋市千代田町4-12-4
TEL.027-225-2350設立▶2003(平成15)年2月5日
代表取締役▶赤堀 洋
従業員数▶15人(令和4年12月現在)<https://www.thespa.co.jp>



従業員によってはバランスボールをイス代わりにすることも



月に1、2回実施していたスポーツ。バドミントンやソフトボールなど多彩な競技に挑戦

コロナ前は健康親睦委員会が中心となり月に1、2回の頻度で運動をする機会を設けていた。楽しみながら体を動かすことが目的で、バドミントンや卓球、バレーボール、ソフトボールなどさまざまな競技に挑戦していた。

今後は感染状況をみて定期的な運動を再開するとともに、受診率100%を達成している定期健康診断の項目追加や、健康指導の推進に力を入れる予定だ。

デスクワークの合間を活かす

アパレル・スポーツブランドなどの公式WEBサイト（ショッピングサイト）開発、民間企業および中央省庁向けのシステム開発、露光装置システムのセットアップツール開発、銀行の勘定系連携システム更改対応や稼働支援に携わっている。

デスクワークが基本で、座っている時間が長くなるためエコノミー症候群になる可能性がある。出社してあれば階段の上り下りなどが多少の運動になるが、コロナ禍で増えたテレワークではほとんど歩く必要はない。そこで、テレワーク中の従業員を対象に毎日15時から10分間のストレッチを実施している。バランス

体力測定で健康状態を把握

2012年から、年に1回の体力測定を始めた。2019年からは群馬県スポーツ協会に協力してもらい実施している。項目はシャトルラン、立ち幅跳びなど文科省の測定実施要項に準拠している。コロナの影響で2年間中止していたが、2022年は3年ぶりに実施することができた。

定期的に楽しく運動を

コロナ前は健康親睦委員会が中心

自身の健康状態を把握し、指標の一つにしてもらえればと思っている。これまでの結果と比較して、体力の変遷を把握できるよう、過去の記録と合わせてデータでまとめている。健康管理を担当する常務取締役の加瀬田豊さんは「ジムやプールに通っている従業員もおり、以前よりも健康に対する意識が高まっていると感じます」と話す。

定期的に運動する機会を設け 健康管理の指標に



シャトルランや反復横跳びなどで体力を測定し、健康状態を把握する

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

基本的にデスクワークで座っている時間が長いため、体を動かす必要があると考えた。特にコロナ禍ではテレワークが増え、通勤に伴う運動も減っている。定期的に体力を測ることで従業員それぞれが自身の健康状態を把握し、健康管理の指標の一つとして活用できるようにしたいと考えた。

特に力を入れている取り組み内容

- 年1回の体力測定
- 毎日10分間のストレッチ
- 運動機会の提供

取り組み内容

企業概要



コンピュータシステム・アプリケーション開発

株式会社 城西システム

〒371-0855 前橋市問屋町1-1-1 NF2ビル 4F
TEL.027-289-8282

設立▶1989(平成元)年
代表取締役▶小林 直樹
従業員数▶30人(令和4年12月現在)

<https://www.josai.co.jp>

代表の齋藤英市さん

<https://jomo-gishi.jimdofree.com>



心身にやさしい木調のインテリア



職員の健康データは、数値化して管理



職員専用の休憩室

従来の保育園・幼稚園では、職員は常に子どもと一緒に過ごすことが多かった。同園では食事や休憩時間は、専用の休憩室を設け、子どもと離れた場所で休めるようにした。「職員は子どもといると、常に気を配りを欠かせません。だから疲労がたまると、休憩時間を充分とれる環境を整えています。また、東京からヨガの先生をお呼びし、子どもと職員が一緒に取り組んでいます。今後も職員の心身の健康には、最大限のサポートをしていきたいと思っています」と跡田園長は話してくれた。

保育所と幼稚園を併せ持った「こども園」
大胡第3こども園は、保育所と幼稚園の良いところを兼ね備えた施設。「こども園」とは、総合的な子育て支援のため、平成18年（2006）に国が創設した制度である。社会福祉法人清香会は昭和42年（1967）に設立され、同園は

平成15年（2003）に保育園として開園し、令和3年（2021）に認定こども園として再スタートした。跡田たま江園長
長は「就学前の子どもに、一貫した幼児教育と保育の場を提供しています。地域の特性や父兄の希望を踏まえながら、子どもたちが元気に過ごせる場にするよう努めています」と同園を説明する。



跡田たま江園長

子どもたちのために、職員が安心して働ける環境づくり

専任の看護師と栄養士で健康管理

認定こども園は、扱う子どもの年齢の幅が広い。従来の保育所と幼稚園両方の役割を備えるため、スタッフや設備の条件も多い。同園では、健康管理スタッフとして、専任の看護師1人、栄養士4人が常駐している。

子どもと一緒にヨガでリラックス



子どもの「夢のくに」をイメージした園舎



ヨガでリラックス

健康づくりを導入した契機や時期

導入の契機

乳幼児から就学前までの子どもたちを預かる施設のため、職員の健康チェックを重視している。より効果的な取り組みをめざし、生き活き健康事業所宣言にエントリーした。結果を園内の健康管理体制の整備につなげたい。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断の遵守と必要な場合、治療の斡旋
- 保健室を設け、看護師が対応
- ヨガでメンタルヘルスのケア

取り組み内容

企業概要



幼保連携型認定こども園

社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園

本部：〒371-0232 前橋市茂木町23-32
大胡第3こども園：〒371-0221 前橋市樋越町701-2 TEL.027-284-0055

設立▶1967(昭和42)年4月7日(厚生大臣許可)
理事長▶太田 正典
従業員数▶29人(令和4年12月現在)

<https://ogo3.jp>



生活習慣病改善のために、社員に支給する機能性飲料

また、経済産業省の健康経営優良法人認定制度に応募し、認定を受けているなど、従業員の健康管理には十分な配慮を行っている。

「生活習慣病を減らすことはなかなか難しいことだと思います。そこで、会社で一つ習慣となることを考えました。健康診断の結果を返却した後日に、会社が取り揃えた機能性飲料を自ら選択してもらうという方法をとりました。それぞれの健康状態に応じた物を自ら選択することで、関心をもちながら毎日飲用することができ、一つの健康習慣に結び付けるということが狙いでした。毎年の健康診断の結果が担当者としても楽し



野菜不足を気にしている若手従業員

現場で有機溶剤使用のため
特殊検査を実施

中嶋塗装工事は昭和47年（1972）の創業、50年以上の歴史を持つ老舗塗装会社だ。住宅から大型の建造物や商業施設の塗装をはじめ、ベランダや屋上等の防水工事、建築用構造物材の防錆塗装を行うなど幅広い業務を行っている。

同社はシンナーなどの有機溶剤を扱う塗装業のため、労働安全衛生法

に定められた有機溶剤健康診断、いわゆる特殊検査を義務づけられている。半年に1回検査し、労働基準監督署に報告している。

そのため、協会けんぽの生活習慣病予防健診で保健指導が必要となった従業員は特殊検査の予定日と合わせて指導を受けている。また、再検査が必要となった従業員にも積極的に検査を受けるよう声掛けするなど健診後のアプローチにも力を入れている。

自分で選択、意識向上 機能性飲料を支給



社員の誕生日をカレンダーに記入し、声掛けし合える環境づくり

健康に関する情報を 給料袋と一緒に全員に配布

健康への第一歩は、自分自身の身体に関心を持つことだと考えている。中嶋さんは「例えば、血圧が高い。何で高いのか。高いとどんな病気になるのか。病気になったら生活に影響がでちゃう。では、予防や改善するためにはどうしたらいいのか。それらの疑問に答えるような情報を給料明細と一緒に毎月配布しています。健康情報を家族と共有していただきたいからです。家族のためにも健康を目指す職場環境にしたいです。情報提供も健康管理の大事な取り組みだと考えています」と思いを述べた。

社員の健康を守るため 各種検診に積極的



各種の測定機器が並ぶコーナー

導入の契機

▶健康づくりを導入した契機や時期◀

塗装会社で有機溶剤を使用するため、以前から特殊検査を受診。社員の健康管理には、可能な限り配慮してきた。協会けんぽの生き生き健康事業所宣言は、事業所が直面する健康管理の課題を適切に網羅しているため、社内チェックを兼ねてエントリーした。

▶特に力を入れている取り組み内容◀

- 定期健診、特殊検査などで従業員の健康チェック
- 生活習慣改善のため、自ら選択した機能性飲料を福利厚生で支給
- 従業員が自分の健康に関心を持つためのアプローチを工夫

取り組み内容

企業概要



塗装業

中嶋塗装工事 株式会社

〒371-0814 前橋市宮地町182
TEL.027-265-2077創 業▶1972(昭和47)年
代表取締役▶中嶋 薫
従業員数▶13人(令和4年12月現在)<https://nakajima-tk.jp>



様々な「席」で仕事ができるスペース



ストレス解消のために、eスポーツ大会を行っている

ア、ボックス席など様々な場を設け、アロマやBGM、植物のグリーンにより、開放的でリラックスできるオフィス空間を演出している。天気の良い日には、パソコンをもって屋外のテラスや芝生に座って仕事をする社員もいる。

気分転換と社員のコミュニケーション活性化のため、

健康管理担当の総務部木口明日美さんは「システム開発は、チームワークと同時に独創性も求められます。そのため、一人ひとりの個性を活かす環境整備に努めています。肉体的な健康はもちろんですが、心の充実のために、社員がフレッシュな気持ちで働けるようにサポートしたいと思います」と取り組みを語ってくれた。

健康な心が 最善の結果を生み出す

eスポーツのイベントを行っている。スタジアムを思わせる階段席に集まり、大スクリーンに投影された画面を見ながら、スポーツ系のゲームをみんなで楽しむ。ゲームを通してチームプレーや、感情の発散などが出来、社員には好評だ。



健康管理担当の総務部木口明日美さん

社員のスキル発揮のために 最適の健康管理体制を準備

教育関連のシステム開発中心に 高品質のサービスを提供

株式会社日東システムテクノロジーズは、生産管理システムの技術を生かし、教育機関向けのソフトウェアで実績を築いた。学校運営や生徒募集などのソリューションを展開し

ている。ハード、ソフト両面で新しい技術環境を積極的に取り入れ、スキルの高い人材を活かすため、心身両面の健康管理に充分配慮している。協会けんぽの「生き生き健康事業所宣言」の理念に共感し、よりよい職場づくりを目指して努力を続けている。定期健康診断の実施率は100%だが、再検査の受診率が6割程度なので、就業時間中の実施など指導

コミュニケーションの活性化と ストレス解消に「ゲーム大会」

システム開発やリモートの会議など、オフィスでの作業が多い。自由に仕事の場所を選んで働くことができるABW（Activity Based Working）は、長時間同じ場所で働くストレスや疲労の軽減に繋がっている。

眺めの良いカウンターやハイチェア、ボックス席など様々な場を設け、アロマやBGM、植物のグリーンにより、開放的でリラックスできるオフィス空間を演出している。天気の良い日には、パソコンをもって屋外のテラスや芝生に座って仕事をする社員もいる。

気分転換と社員のコミュニケーション活性化のため、



社内のスポーツジム

健康づくりを導入した契機や時期

導入の契機

高いスキルを持つ人材が、効率よく仕事ができる企業風土を目指している。心身共に健康が前提なので、安心、安全はもちろん、ストレスがうまく解消できる環境づくりを行っている。協会けんぽの健康ベースプランに沿ったチェックにより、社内体制の見直しを意図している。

特に力を入れている取り組み内容

- 健診、再検査の十分な実施
- 課題を感じている社員に特定保健指導
- 社内ジムの設置やeスポーツでストレス解消

取り組み内容

企業概要



システムの開発、販売、サポート

株式会社 日東システムテクノロジーズ

〒373-0019 太田市吉沢町1405-7
TEL.0276-37-8285

設立▶1982(昭和57)年9月20日
代表取締役▶青木 稔
従業員数▶130人(令和4年12月現在)

<https://www.nittosys.co.jp>



産業医との面談を通して健康状態を確認



ラスクの製造ライン

新型コロナウイルスをはじめ、感染症対策にも努めている。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に当たっては、ベトナム人実習生のためにベトナム語の問診票を作成した。また、インフルエンザの予防接種を受けやすいよう、工場内で実施。さらにノロウイルス対策として食堂でラクトフェリンヨーグルトを配布するなど、感染症予防策を強化している。

ワクチンや食生活で 感染症予防

健康管理責任者の高橋栄次常務執行役員管理本部長は「定期健康診断は全事業所で100%を達成しています。有所見率は約44%で、全国的にも優秀な数値です」と力を込める。同社は従業員



野菜を摂れるように設置されたサラダバー

健康とメンタルヘルスを 手厚く支える福利厚生

健康管理を徹底し 手厚くフォロー

株式会社原田はラスクをはじめ菓子を製造している。12月から3月までの繁忙期には特定の従業員に負担が偏らないよう部署を超えた応援

体制を取っている。時間外労働が多い従業員には、産業医が面談を行い健康状態を確認する。看護師が考案したストレスチェックを実施するなど、健康管理を徹底し手厚くフォローしている。

充実した福利厚生で 健康を支える

高崎工場では特に食堂に力を入れている。「温かくおいしい食事を食べてほしい」という思いから、充実したメニューを低価格で提供。カロリーや塩分量を表示して食生活の管理に役立ててもらっている。若い従業員に野菜を食べる機会を確保してもらおうと、サラダバーを設置し好評を得ている。



気分転換に利用できるレクリエーションルーム



充実したメニューが選べる高崎工場2階にある食堂

導入の 契機

▶健康づくりを導入した契機や時期◀

従業員には楽しく働いてもらいたいと思っている。そのためには、健康であることが大切。健康増進とメンタルヘルスを重視して積極的な取り組みを進め、従業員の活力向上および業務の効率化につなげ、生産性とロイヤリティの向上につなげたいと考えた。

▶特に力を入れている取り組み内容◀

- 定期健康診断の受診と手厚い健康サポート
- 感染症予防策の強化
- 充実した福利厚生施設

取り組み 内容

企業概要



洋菓子の製造・販売

株式会社 原 田・ガトーフェスタ ハラダ

本社工場：〒370-1301 高崎市新町1207 TEL.0274-40-3331
高崎工場：〒370-0854 高崎市下之城町584-8 TEL.027-320-2266

設立▶1942(昭和17)年
代表取締役▶原田 義人
従業員数▶1,061人(令和4年12月現在)

<https://www.gateaufesta-harada.com>



高い品質を維持しながら生産性向上に取り組んでいる



自社製の飛沫防止パーテーション

結果、再検査が必要となった場合の受診率も100%を実現している。

従業員の定期健康診断受診率は100%を達成。健診の結果、再検査が必要となった場合の受診率も100%を実現している。

健康意識を高める

同社では受注製品ごとにプログラムを組み、最適な加工方法を考案し、パリの発生を最小限に抑える工夫をしている。技術力が評価され群馬県の「1社1技術」推進企業に認定されている。

県内随一のアルミニウム加工技術

OA機器や通信機の放熱に使用されるヒートシンクを中心に、半導体関連の部品や飛沫防止パーテーションなどさまざまなアルミニウム製品の切削加工を行っている。アルミニウムは加工しやすい一方、加工の際に「バリ」と呼ばれる突起ができてしまう。

長く健康に働けるよう、現場の声を聞きより良い職場環境に



健康セミナーの様子

向けた取り組みや従業員との意見交換により職場環境整備を行っている。従業員との意思疎通に力を入れたことで、労働の実態を把握しやすくなり、業務の偏重の防止や長時間労働の改善などにつながっている。さらに、若手従業員を中心とした月1回の改善提案委員会では、生産性向上に向けてテーマを決め、解決策を考案している。効果が大きかった取り組みは表彰し、モチベーション向上へつなげている。

2年後の工場移転を見据え「従業員がのびのびと働けるように、より明るく快適な環境を実現していきたいです」と力を込める。



健康セミナーなどで用いた資料

職場環境改善へコミュニケーションを重視

健康で長く働ける環境を実現するため、同社ではコミュニケーションを重視している。年に2回の安全衛生委員会を開き時間外労働の削減に

の健康に気を配っている。



業務改善のため意見を出し合う改善提案委員会

導入の契機

健康づくりを導入した契機や時期

会社が成長し続けているのは従業員のおかげ。健康に配慮し、長く快適に働ける職場環境を実現したいと考えた。従業員の意見を積極的に聞き入れ、みんなが生き生きと働けるようにしたいと考えている。2年後に迫った工場移転に向け、より明るく快適な職場を目指したい。

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断の受診率100%達成
- 健康セミナーの実施
- 安全衛生委員会、改善提案委員会の開催

取り組み内容

企業概要



アルミ金属加工

株式会社 町田製作所

〒379-2146 前橋市公田町324-1
TEL.027-265-3472

設立▶1982(昭和57)年
代表取締役▶町田 敏康
従業員数▶25人(令和4年12月現在)

<https://www.machida-factory.co.jp>

健診を受けて終わりにしていませんか？ 健診後は、 「特定保健指導（健康サポート）」 をご利用ください！

協会けんぽでは、健診結果から生活習慣病を発症するリスクが高い方を対象に生活習慣の改善をサポートする「特定保健指導（健康サポート）」を無料で行っています。

健診機関からご案内



一部健診機関では**健診当日**に**特定保健指導**を受けられます
あらためて特定保健指導の日程を確保する必要がないため効率的で便利です

協会けんぽから事業所へご案内

特定保健指導の流れ

① 健診を受診

② 特定保健指導のご案内が届く

③ 面談の実施

④ 生活習慣改善のサポートを継続的に受ける
(対象期間：3～6 カ月間)

対面

お勤め先で

協会けんぽの保健師・管理栄養士がお勤め先にお伺いします

リモートで

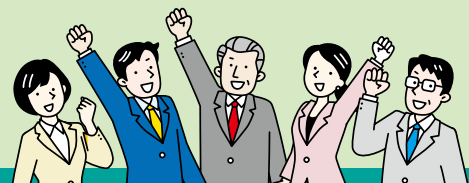
スマートフォンやパソコン（ZOOM）を利用したリモート面談も実施しています

- 勤務時間が不規則になりがちなお仕事に従事している方でも、「リモートでの面談は時間調整がしやすく便利」といった評価をいただいています。
- ドライバーさんに特におすすめです。
- 新型コロナウイルス感染症の予防対策に万全を期し、安全・安心に面談を受けることができます。
- 時間は、ご都合に合わせて調整いたしますので、お気軽にご相談ください。

INDEX 健康経営キーワード別索引

ご紹介した健康経営の事例は、
キーワード別でも検索できます。

キーワード	ページ	FILE No.	企 業 名
健診（再検査等を含む）の工夫	2	FILE 01	有限会社 アースクリーンヤチダ
	4	FILE 02	株式会社 アイ・ディー・イー
	6	FILE 03	株式会社 アマネックス
	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	10	FILE 05	鶴川興業 株式会社
	12	FILE 06	株式会社 円設
	14	FILE 07	株式会社 岡田製作所
	16	FILE 08	河本工業 株式会社
	18	FILE 09	有限会社 こだま運輸
	20	FILE 10	株式会社 ザスパ
	22	FILE 11	株式会社 城西システム
	24	FILE 12	株式会社 上毛義肢
	28	FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社
	30	FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ
	32	FILE 16	株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ
	34	FILE 17	株式会社 町田製作所
保健指導の工夫	6	FILE 03	株式会社 アマネックス
	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	12	FILE 06	株式会社 円設
	14	FILE 07	株式会社 岡田製作所
	20	FILE 10	株式会社 ザスパ
	26	FILE 13	社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園
	28	FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社
	30	FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ
	32	FILE 16	株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ
	34	FILE 17	株式会社 町田製作所
栄養改善	2	FILE 01	有限会社 アースクリーンヤチダ
	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	26	FILE 13	社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園
	28	FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社
	32	FILE 16	株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ
運動（ラジオ体操・その他スポーツ）	4	FILE 02	株式会社 アイ・ディー・イー
	6	FILE 03	株式会社 アマネックス
	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	10	FILE 05	鶴川興業 株式会社
	12	FILE 06	株式会社 円設
	14	FILE 07	株式会社 岡田製作所
	16	FILE 08	河本工業 株式会社
	22	FILE 11	株式会社 城西システム
メンタルヘルス対策	26	FILE 13	社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園
	2	FILE 01	有限会社 アースクリーンヤチダ
	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	18	FILE 09	有限会社 こだま運輸
	24	FILE 12	株式会社 上毛義肢
	26	FILE 13	社会福祉法人 清香会 大胡第3こども園
	30	FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ
	32	FILE 16	株式会社 原田・ガトーフェスタ ハラダ
受動喫煙対策	8	FILE 04	株式会社 アリギス
	10	FILE 05	鶴川興業 株式会社
	14	FILE 07	株式会社 岡田製作所
	2	FILE 01	有限会社 アースクリーンヤチダ
セミナー・研修、情報提供	4	FILE 02	株式会社 アイ・ディー・イー
	10	FILE 05	鶴川興業 株式会社
	16	FILE 08	河本工業 株式会社
	28	FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社
	30	FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ
	34	FILE 17	株式会社 町田製作所
	16	FILE 08	河本工業 株式会社
コミュニケーション（親睦会・サークル活動・あいさつ）	30	FILE 15	株式会社 日東システムテクノロジーズ
	34	FILE 17	株式会社 町田製作所
経営計画・SDGs	10	FILE 05	鶴川興業 株式会社
	12	FILE 06	株式会社 円設
	20	FILE 10	株式会社 ザスパ
	28	FILE 14	中嶋塗装工事 株式会社
	34	FILE 17	株式会社 町田製作所

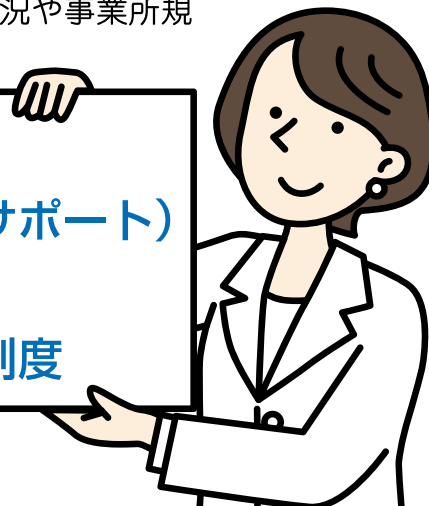


「生き生き健康事業所宣言」をして、 健康経営を始めましょう！

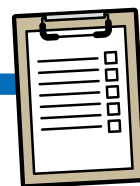
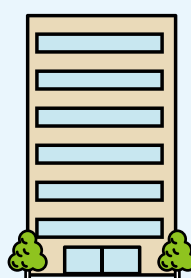
協会けんぽ群馬支部では、加入事業所が健康経営に取り組みやすいよう、健康に関する情報を提供したり、取り組み状況や事業所規模に応じた相談・支援・表彰を実施しています。

具体的な事業

- ①情報提供 ②特定保健指導（健康サポート）
- ③健康セミナー講師派遣事業
- ④活動量計貸出 ⑤優良事業所表彰制度



協会けんぽ 群馬支部



年1回取り組み
アンケート提出

エントリー事業所

- ①情報提供
事業所カルテ
情報誌など



- ②特定保健指導
特定保健指導
受診勧奨
重症化予防支援など



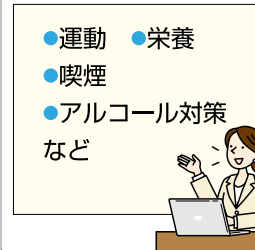
健康経営のための情報提供
取り組み状況に応じた
相談・支援・表彰

- ⑤優良事業所表彰制度



経産省の健康経営優良法人認定も
支援します

- ③健康セミナー
講師派遣事業



- ④活動量計貸出
(運動習慣改善支援)



①情報提供

●事業所カルテ

事業所ごとの医療費の傾向、生活習慣病のリスク、生活習慣の傾向等がわかるため、健康課題に応じた対策をたてやすくなります。

●健康づくり関係情報誌・パンフレットなどの配布

イラストをふんだんに使い、「見てわかる」ので、生活習慣改善のきっかけづくりになります。

②特定保健指導（健康サポート）

●特定保健指導

特定健診等で生活習慣病の発症リスクが高い方に対して、よりいきいきとした毎日を送ることができるよう、生活習慣改善について保健師等が親身にサポートします。面談については、対面だけでなく、リモートでの面談も実施しています。

●未治療者へ受診勧奨・重症化予防支援

健診の結果、血圧値、血糖値、LDLコレステロール値が「要治療」「要精密検査」となっても医療機関を受診していない方には、早期受診により高血圧症や糖尿病等の重症化を予防するため、受診勧奨の通知をお送りしています。

また、腎機能が低下している方に対し、糖尿病性腎臓病を予防するため、早期受診の案内通知をお送りしています。

③健康セミナー講師派遣事業

健康意識の普及啓発を目的に、「栄養・食習慣編」「運動編」「たばこ編」「アルコール編」等のプログラムを用意し、無料で講師を派遣しています。セミナー資料は、事業所のご要望に合わせたオリジナル資料を提供しています。

④活動量計貸出

健康意識の向上を目指し、活動量計を無償で貸し出しています。日々の活動量を記録していただき、それを踏まえて保健師等の専門職から個別に健康づくりに関するフィードバックを実施しています。

⑤優良事業所表彰制度

毎年度、健康経営の取り組みが優秀な事業所を選定し、表彰しています。協会けんぽ群馬支部のホームページに掲載させていただくほか、各種メディアにも情報提供しています。

健康経営優良法人認定制度とは？



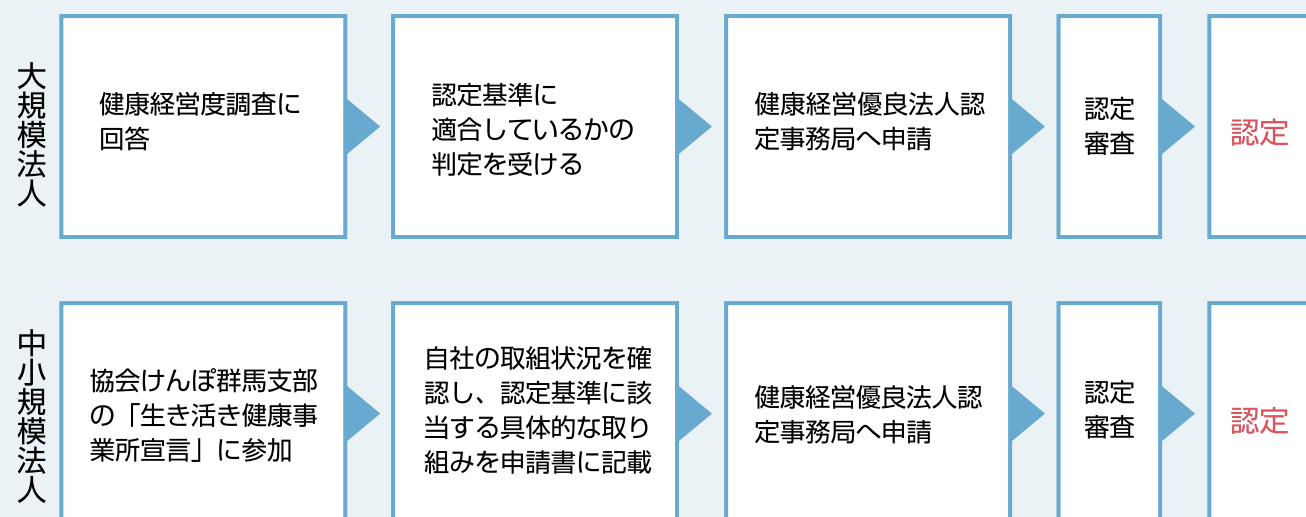
従業員の健康づくりに積極的に取り組む企業を顕彰する経済産業省の制度です。健康経営優良法人の認定を受けると、従業員の健康に気配りをしている企業として採用や事業活動にプラスの影響が生じます。



経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」より作成

申請の流れ

※申請料金は有料となります

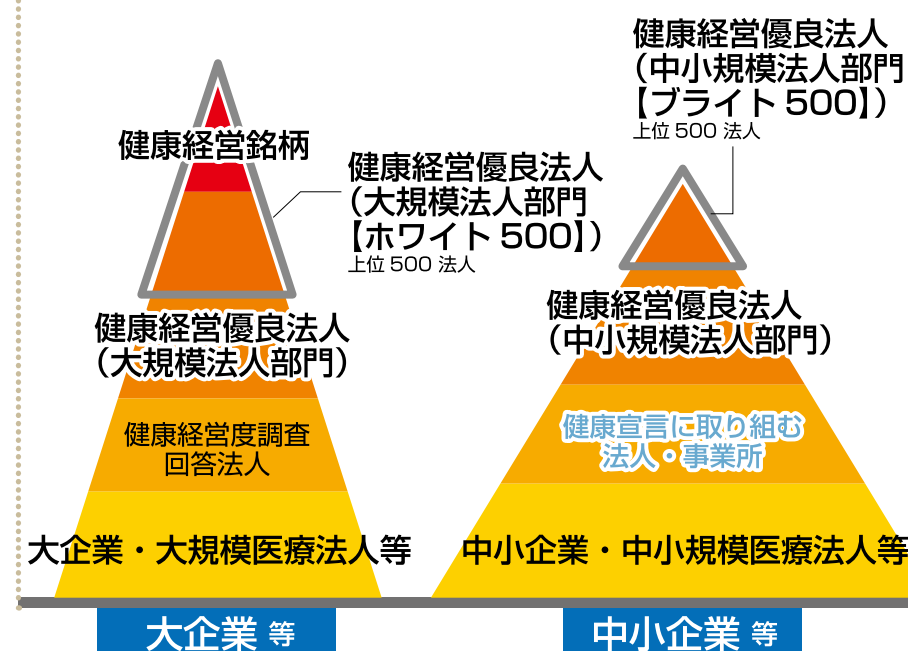


健康経営優良法人 2022 について

「健康経営優良法人」の認定には、規模の大きい企業や医療法人等を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の企業や医療法人等を対象とした「中小規模法人部門」の2部門があります。第6回となる今回、「健康経営優良法人 2022」として、「大規模法人部門」に2,299 法人（上位法人には「ホワイト 500」の冠を付加）、「中小規模法人部門」に12,255 法人（上位法人には「ブライト 500」の冠を付加）が認定されました。

健康経営優良法人 2021 認定数（大規模法人部門：1,801 法人、中小規模法人部門：7,934 法人）に対し、両部門ともに大幅な増加が見られました。認定数は年々増えてきています。

全国規模の取り組み



自治体における取り組み

- (例)
- 前橋市（まえばしウェルネス企業）
 - ・市のホームページへの社名・取り組み内容掲載
 - ・求人票への表示
 - ・市入札参加資格審査の評価項目（一部業種）
 - 館林市（健康づくり活動団体表彰）
 - ・主体的・自主的な健康づくり活動を行っている団体を表彰

首長による表彰

地方自治体による表彰・認定（登録）

地域の企業等

経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」より作成（一部改変）

大規模法人部門 「ホワイト 500」

ホワイト500とは、「健康経営優良法人制度」の大規模法人部門で認定された企業のうち、健康経営度調査結果の上位500法人を示す通称のことです。健康経営優良法人制度は経済産業省が2016年に新設した制度で、健康経営に積極的に取り組んでいる企業・団体を顕彰するために設けられました。



中小規模法人部門 「ブライト 500」

ブライト500は、2020年度から、中小規模法人部門に新たに設けられました。「健康経営優良法人の中でも優れた企業」であり、かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」に認定された上位500法人に、「ブライト500」の冠を付加して表彰します。

